

1学期最後の学習参観・懇談会にご参加ありがとうございました。

6月29日（金）に1学期最後の学習参観・懇談会を開催したところ、多数の保護者の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。希望を胸に進級した4月から約3か月が経ち、それぞれに成長の様子が感じられたことと思います。また、懇談会では、1学期の子供たちの成長の様子とともに、夏休みの安全・安心な生活についても話し合われました。いよいよ迎える夏休みが充実したものとなるように、家庭と連携して進めていきたいと思ひます。



1年 国語「くちばしクイズ」



2年 生活「町たんけんほうこく会」



3年1組 算数「あまりのあるわり算」



3年2組 算数「計算のくふう」



4年1組 算数「いろいろな四角形」



4年2組 国語「いろいろな意味を持つ言葉」



5年合同 総合「宿泊学習ほうこく会」



6年1組 家庭「暑い季節を快適に」



6年2組 算数「立体の体積」

星に願いを……「もっとなかよくなろう七夕集会」より

6月25日（月）七夕にちなんだ児童集会を行いました。寸劇や願いごとの発表、七夕すごろくを使ったゲーム等を通して、全校児童の交流を深めました。どうぞみんなの願いがかないますように……。



織り姫と彦星の楽しい寸劇



願いごとの発表



七夕すごろくゲーム(縦割りグループ)

自然に親しみ、仲間との絆を深めて……6年生宿泊学習より

7月4日～5日、6年生が国立立山青少年自然の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。1日目の午前は、立山博物館まんだら遊園を散策し、立山信仰等の歴史について学習しました。午後からは青少年自然の家周辺での「ポイント探し」を行い、6つの班に分かれて得点と時間を競い合いました。夜は、雨のためキャンドルサービスに変更しました。ろうそくの灯りの下で厳かに、そして出し物の発表を通して楽しい一時を過ごすことができました。2日目は、マイフォーク作りとピザ作りに挑戦しました。それぞれが作ったマイフォークで食べるジューシーなピザは格別な味がしたことでしょう。昨年までの経験を生かし、規律ある集団生活を実践し、仲間との絆を深めることができました。小学校生活の思い出がまた一つ増えました。

ポイント探しでは、はじめは地図の読み方が分からなかったけど、少しずつ分かってきました。仲間が「ここに目印があるよ」「ここに木の根っこがあるから気を付けて」と言ってくれたので、頑張ることができました。みんなと励まし合って見つけることができよかったです。(6年男子)

昨年のように、時間に遅れたり、集まる場所が分からなくなったりすることがほとんどありませんでした。自分自身でしおりを見て行動すること、時間を管理することの大切さを学びました。特に自分が成長したことは、他の学校の人たちにきちんと挨拶ができるようになったことです。(6年女子)

野外炊事では、かまど係をしました。火の調整は難しかったけど、だんだん同じ火力で燃やし続けることができるようになりました。牛乳パックに火を付けると火が長持ちすることを知ったので、バーベキューで生かしたいと思います。イースト菌を入れた生地がよくふくらみ、驚きました。(6年男子)

タマネギを切ると目にしみて涙が出てきたので、友達と交代して調理をしました。ピザの生地が少し焦げてしまったけど、具はとてもよい具合に焼けていて、とてもおいしく食べることができました。自分で作ったマイフォークで食べたこともおいしかった理由だと思いました。(6年女子)



ポイント探し (来拝キャンプ場)



キャンドルサービスでの一コマ



「おいしいピザをいただきます！」

むし歯を予防しよう！……歯科衛生士さんによる歯科指導より

7月11日(水)、2年生が松木歯科衛生士さんからむし歯予防のための歯科指導を受けました。2年生は前歯が永久歯に生え替わる時期を迎えています。むし歯ができる仕組みやむし歯になりやすいおやつ、なりにくいおやつ等について理解を深めました。また、上下2本の前歯を中心に染め出し等による実技を通して、子供たちは自分の歯(並び)に合った歯みがきを工夫してむし歯を予防しようと関心を高めていました。



「どうしてむし歯になるのか知っていますか？」



染め出しでみがき残しが真っ赤に！



きれいにみがきたいな

尊い命を守るために……PTA 心肺蘇生法(AED)講習会より

7月6日(金)、7日(土)、8日(日)の3日間、保護者の皆様には90分間の心肺蘇生法講習にご参加いただきありがとうございました。人工呼吸や胸骨圧迫(心臓マッサージ)の方法、AEDの基本的な使い方等について、学ばれたことと思います。時間が過ぎても質問が絶えず、「肋骨が折れてしまったら、どうしたらよいですか?(構わずに心臓マッサージを続ける)」「応援者がいなくて、自分一人の場合は何を優先しますか?(救急車を呼んでから、胸骨圧迫に取りかかる)」「小児用パッドを用いるのは何歳くらいまで?(未就学児まで。小学生以上は大人用パッドで)」など、関心の高さがうかがえました。事故が起きないことが何よりですが、万一事故に遭遇したとき尊い命を救うことができればと思います。



消防署員による指導



胸骨圧迫のテンポは……



指2本であごを少し持ち上げて

その他の学校生活から



火災(理科室から出火)を想定した避難訓練



4年 社会 上下水道の見学

ちょっと一言……素直な気持ちを大切に

つい先日のことです。学校のグラウンドでだれかが花火をしたのでしょ。ところが、後片付けもせず、大量の燃えたゴミがそのまま放置してあったそうです。それはとても残念なことだったのですが、5年生と2年生の子供たち数人が、その異変(!?)に気付き、自分たちで進んで袋にゴミを入れ片付けたことを話してくれました。それは「自分たちの学校がきれいなままであってほしい」という一念で表れた行動だったのだと思います。「自分たちで片付けよう」とよく決心したものだと感心しました。その話が生徒指導担当から全校児童に伝えられてから間もなく、「〇〇公園にたくさんのゴミが落ちていたので、遊んでいたみんなで片付けました」という話が、二度三度と聞かれるようになりました。善い行いが広がることは本当に嬉しいものです。

毎朝の挨拶運動では、1年生が目当てカードを持って外に出て、登校してくる上学年にも元気に挨拶をしています。「ねえ、校長先生。ほくね、もうカード3枚目なんだよ。見てこのカード、頑張っているでしょ」と素直に語りかけてくれます。

少しずつ少しずつ、大切なものが育まれている手応えを感じる今日この頃です。(校長)



元気な1年生の挨拶